

◆意見書

平成25年第3回定例会で可決された意見書を紹介します。この意見書は、衆議院、参議院議長をはじめ、政府関係機関や地元選出国會議員に送付しています。

地方税財源の充実確保を求める意見書

地方財政は、社会保障関係費などの財政需要の増加や地方税収の低迷などにより、厳しい状況が続いている。こうした中、基礎自治体である市が、住民サービスやまちづくりを安定的に行うためには、地方税財源の充実確保が不可欠である。よって、国においては、下記事項を実現されるよう強く求める。

記

1. 地方交付税の増額による一般財源総額の確保について

(1) 地方単独事業を含めた社会保障関係費の増など地方の財政需要を、地方財政計画に的確に反映することにより、一般財源総額を確保すること。

(2) 特に地方の固有財源である地方交付税については、本来の役割である財源保障機能・財源調整機能が適切に発揮されるよう増額すること。

(3) 財源不足額については、臨時財政対策債の発行等によることなく、地方交付税の法定率の引上げにより対応すること。

(4) 依然として厳しい地域経済を活性化させる必要があることから、地方財政計画における歳出特別枠を維持すること。

(5) 地方公務員給与の引下げを前提として、平成25年度の地方交付税が削減されたが、地方の固有財源である地方交付税を国の政策誘導手段として用いることは、避けること。

2. 地方税源の充実確保等について

(1) 地方が担う事務と責任に見合う税財源配分を基本とし、当面、国と地方の税源配分を「5：5」とすること。

その際、地方消費税の充実など、税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系を構築すること。

(2) 個人住民税は、その充実確保を図るとともに、「地域社会の会費」という基本的な性格を踏まえ、政策的な税額控除を導入しないこと。

(3) 固定資産税は、市町村の基幹税目であることから、その安定的確保を図ること。

特に、償却資産の根幹をなしている「機械及び装置」に対する課税等については、現行制度を堅持すること。

(4) 法人住民税は、均等割の税率を引き上げること。

(5) 自動車重量税及び自動車取得税は、代替財源を示さない限り、市町村への財源配分の仕組みを含め現行制度を堅持すること。

(6) ゴルフ場利用税は、ゴルフ場所在の市町村にとって貴重な税源となっていることから、現行制度を堅持すること。

(7) 地球温暖化対策において地方自治体が果たしている役割を踏まえ、地球温暖化対策譲与税を新たに創設するなど、地方税財源を確保する仕組みを構築すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
平成25年9月26日

下 関 市 議 会

※意見書とは？

地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。議会には、当該地方公共団体の公益に関することについて、住民の代表として積極的にその意思を表明し、必要な措置を求めるため、国会または関係行政庁に意見書を提出することが認められています。



〈年賀状の自粛について〉

公職にある者のあいさつ状（年賀状、暑中見舞い状など）は公職選挙法で禁止されています。下関市議会では、答礼を含めて全てのあいさつ状を自粛していますので、市民の皆様のご理解をお願いします。皆様にとって幸多き新春となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



〒下関市議会事務局議事課

☎ 231-4121

☎ 234-5171

✉ gkgijika@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

第4回定例会(12月)

12月定例会が予定されましたのでお知らせします。※今後、変更の場合があります

日	曜日	会議など
4	水	本会議(提案説明など)
5	木	常任委員会
6	金	常任委員会
7・8	土・日	休会
9	月	常任委員会(予備日)
10	火	常任委員会(予備日)
11	水	休会(整理日)
12	木	本会議(一般質問)
13	金	本会議(一般質問)
14・15	土・日	休会
16	月	本会議(一般質問)
17	火	本会議(一般質問)
18	水	本会議(一般質問)
19	木	本会議(表決など)



議会だより

第3回定例会

議会の情報は下関市の
ホームページから

<http://www.city.shimonoseki.lg.jp/>

◆議案第139号「下関市消防本部署例及び下関市消防署条例の一部を改正する条例」

下関市消防局・中央消防署合同庁舎の移転に伴い、下関市消防本部署例と下関市消防署条例に規定する消防本部署と中央消防署の位置を、「下関市南部町1番2号」から「下関市岬之町17番1号」にそれぞれ変更しようとするものです。

9月2日から26日までを会期として開催された第3回定例会に提案された一般議案について、委員会での審査内容などを紹介します。
「議会だより」平成25年第3回定例会一般質問特集を16頁、17頁(中央部)に差し込む形で掲載しています。併せてご覧ください。

問 委員(議員)からの質疑など
答 市役所執行部からの答弁など

どに小型船舶などが陸上に打ち上げられ、消防業務に支障が生じることがないように必要な対策をとってほしい。

◆議案第150号「下関市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例」

下関駅前東自転車駐車を廃止し、新たに下関駅北自転車駐車を設置しようとするものです。当

問 新消防庁舎付近における台風時の潮位は大丈夫なのか。
答 先日の台風時に調査したところ、大潮ではなかったが満潮時でも1層以上余裕があった。(意見) 高潮時な

初は無料で供用を開始し、今後新たに整備される下関駅南自転車駐車場、下関駅原動機付自転車駐車場の供用開始時に条例を整備して、3つの駐車場を同時に有料化することが予定されています。
問 これらの駐車場の料金、有料化される際の利用者への周知方法などは、どのように行うのか。
答 1日の利用料金は24時間100円程度、定期利用は1ヵ月1500円、2000円をめぐりに考えている。商業施設が近く、買い物客が多いため、2時間程度は無料とすることを検討している。

◆議案第155号「財産の取得について(エックス線撮影装置一式及び放射線画像システム一式)」

市の結核健康診断事業と、肺がん検診事業で実施している胸部エックス線検査を行うための機器を2887万5000円で取得するもので、現在のアナログ式からデジタル式の機器に更新しようとするものです。

問 最新の機器などを少しずつそろえていくことは必要だが、他市の例などを参考にし、保健所で気

軽にいろいろな検査が手軽にしてみらえるようにできないか。
答 医療機関が行うような検診を保健所で実施するという構想は持っていない。下関市には委員が例に挙げた市よりも医療機関が多くあるので、旧下関市内では医療機関に行く形がよい。旧4町は、何らかの機会をつくらないといけないと思うので、これから考えていく。

◆議案第166号「工事請負契約締結について(下関市新ごみ焼却施設建設工事(第1工区))」

ストーカ式焼却炉の新炉建設工事について、株式会社タクマ九州支店と請負代金額53億302万5000円で工事請負契約を締結しようとするものです。

問 仕様書などの入札の出し方によって、参加したくてもできなかった業者はなかったか。
答 100以上の大型の焼却炉を建設可能な業者であれば、基本的には参加可能な条件を提示している。公平性は十分保たれており、参加希望の業者は全て参加資格があったと考えている。

問 平成14年に180トンを建設した際には100億円以上かかったと思うが、今回はそれと比較かなり安価であるのはなぜか。
答 平成14年ごろと比較すると、一般的な建設コストが下がってき

新消防庁舎(岬之町)



○審査結果

第3回定例会では、これらの議案を含め64議案が審査され、一部反対があった議案もありましたが、原案の通り可決(決算議案は認定、人事議案は同意)されました。